

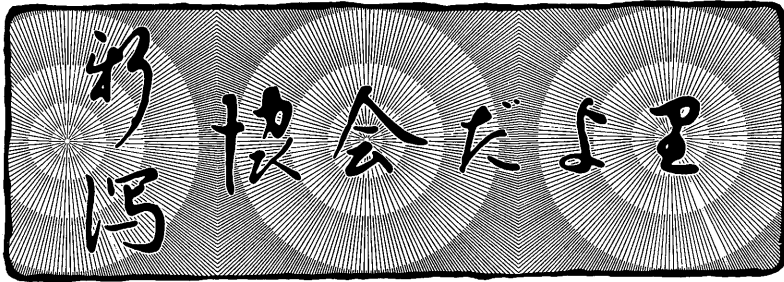
第193号

発行所 新潟市中央区新光町15-2
新潟県公社総合ビル内

公益財団法人 新潟県危険物安全協会

発行者 理事長 遠藤 幹 夫
編集者 事務局長 丸田 浩

印刷 (株)ハイングラフィック



平成26年度第3回理事会を開催いたしました
～平成27年度事業計画案・収支予算書案の承認、平成27年度臨時評議員会の招集ほか～

3月11日(水)新潟市において平成26年度第3回理事会を開催いたしました。

「平成26年度補正予算案」、「平成27年度事業計画案」、「平成27年度収支予算案」などを審議していただき、提案議案全てが承認可決されました。

以下に、平成27年度事業計画等の概要をお知らせいたしますので、引き続き協会事業の円滑な実施に御理解と御協力をお願い申し上げます。

提案議題

- 第1号議案 平成26年度補正予算案の承認について
- 第2号議案 平成27年度事業計画案の承認について
- 第3号議案 平成27年度収支予算書案の承認について
- 第4号議案 平成27年度臨時評議員会の招集について

1 平成27年度運営方針

平成27年度においても協会の設置目的である、消防法に基づく危険物に起因する災害の防止を図るため、危険物の安全管理体制の確立と危険物取扱者の資質向上を促進し、もって社会公共の安全に寄与する取組みを引き続き実施するとともに、会員及び県民から高い社会的信用を得られるよう法令遵守体制を強化し、理事会、監事会、評議員会の当協会の各機関が、法の規定に則り期待される役割を適切に果たしていくとともに公益目的事業を通じて県民の利益の増進につながるよう努めていきます。

個別事業については、従来から行っている事業を引き続き実施していきますが、実施に当たっては、

経費の節減や予算の適正な執行に努めるとともに、諸事業の円滑な実施を図っていきます。

なお、賛助会員の募集を継続します。

2 事業計画案の概要

(1) 公益目的事業

ア 受験準備講習事業 (日程等の詳細は別項参照)

「危険物取扱者」の資格保有者が増えることは、危険物に起因する事故の防止及び安全の確保に直接つながると考えており、平成27年度も乙種第四類の講習会を開催します。

なお、平成25年度から取り組んでいる1日講習、土日開催、主要都市での夏休み中開催を継続し、受講料は据え置きとします。

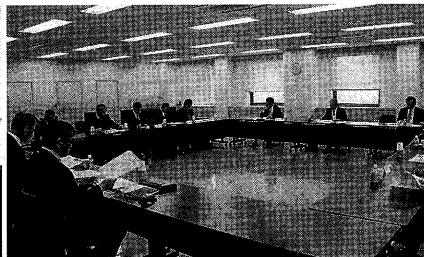
また、申込み方法を、従来の書面(往復ハガキ)による申込みに加え、インターネットによる申込みを取り入れて受講者の便宜を図り、受講者数の増加を期待します。

※1日講習は、4月28日(火)長岡、10月3日(土)上越、10月18日(日)新潟の3回。夏休み中開催は、7月27日(月)～28日(火)三条、7月30日(木)～31日(金)上越、8月3日(月)～4日(火)新潟の3回。

	平成27年度計画	平成26年度
開催地	7地区	7地区
実施回数(乙種四類)	15回	15回
受講者数	670人	670人



遠藤幹夫理事長あいさつ



理事会



北崎副理事長、遠藤議長、中村副理事長

《 当協会のホームページで講習の受付状況等について速やかにお知らせしています。 》
お申し込みの参考にしてください。

イ 危険物取扱者保安講習事業 (日程等の詳細は別項参照)

危険物取扱者は、消防法の規定により保安講習を受けなければなりません。平成27年度においても、新潟県から委託を受け講習会を開催していきます。

また、降雪の影響がある冬季の開催は昨年同様に2月の新潟のみとしました。

		平成27年度 計画	平成24年度 実績	平成26年度 実績
開催地		13地区	14地区	14地区
実施回数	一般(その他)	37回	35回	38回
	給油取扱所	6回	7回	7回
	コンビナート	6回	7回	6回
	合計	49回	49回	51回
受講者数		5,000人	5,152人	5,031人

ウ 教育広報事業

危険物の安全管理体制の確立と危険物取扱者の資質向上を図るため、各種の情報提供及び研修会を開催します。

- ① 協会だよりの発行：年3回
各種の情報提供等を積極的に行います。
- ② 事故事例の発行：年1回
新潟県の監修を得て、事故防止に役立つ事故事例を選択し、事故原因、対策やコメントを示して作成し、配布します。
- ③ 危険物実務研修会の開催
新潟県危険物事故防止連絡会との共催により、平成27年11月に新潟市及び上越市で開催します。
- ④ 地区支会・地区協会の協力を得て、未加入事業所の加入促進を図ります。

エ 危険物安全管理運動事業

危険物の保安に対する意識の高揚及び啓発運動が全国的に推進される「危険物安全週間」に合わせて、新潟県と共催で週間行事を実施します。

今年度の「危険物安全週間」は、6月7日(日)から6月13日(土)の予定です。

オ 地下タンク等定期点検事業者認定等事業

全危協の「地下タンク等定期点検実施制度」及び、「移動貯蔵タンク定期点検実施制度」による定期点検事業者認定の事業等を全危協との委託契約に基づき実施します。

- ① 地下タンク等及び移動貯蔵タンク定期点検関係

- ・点検済証交付業務
- ・定期点検事業者認定、再認定業務
- ② 地下タンク等及び移動貯蔵タンク認定事業者実態調査

(2) その他事業

ア 表彰事業

危険物の安全管理体制の整備促進及び安全意識の普及啓発を図るため表彰事業を実施します。

- ① 本協会の優良事業所等表彰式は5月28日(木)に開催します。
- ② 関危連表彰、全危協表彰、保安功労者等知事表彰及び消防庁長官表彰についても例年どおり行われます。

(3) 諸会議の開催等

臨時評議員会、第1回理事会、優良事業所等表彰式及び受賞者懇親会は、5月28日(木)に「新潟東急イン」で開催します。

各会議の実施回数は下記のとおりです。

- 理事会 2回
- 評議員会 2回
(1回は書面による開催とします)
- 監事会 1回
- 正副理事長会議 2回
- 総務運営委員会 2回
- 事務局会議 2回
- 受験準備講習講師打合せ会議 1回
- 保安講習講師打合せ会議 1回
- 企業・専任講師会議 1回

3 収支予算の概要について

平成27年度収支予算は、収入35,363千円、支出34,533千円となり、単年度収支では、830千円の黒字となる予算となりました。

また、平成27年度の資金調達及び設備投資の見込については、どちらも予定はありません。

(事業全体)

収入35,363千円 支出34,533千円 差引 830千円

(公益目的事業)

収入26,437千円 支出27,616千円 差引△1,179千円

(事業計画書、収支予算書等は、協会ホームページに掲載します。)

4 平成27年度臨時評議員会の招集について

転勤等により辞任された評議員の後任評議員の選任と平成26年度事業及び決算状況について報告するため平成27年5月28日(木)に臨時評議員会を招集することが議決されました。

「情報公開」のページに平成27年度事業計画、収支予算書等を掲載しましたのでご覧ください。

4月から協会ホームページのURLが変わりました。

「ブックマーク」や「お気に入り」に登録されていた方は、登録変更をお願いいたします。

新URL <http://www.niigatakiankyo.sakura.ne.jp>



受験準備講習会のお知らせ

I. 受験準備講習会に参加しませんか！！

危険物取扱者乙種第四類試験受験準備講習会は、平成27年度も昨年度同様により参加しやすい講習会となるよう開催いたします。(詳細な日程等は、8ページを参照してください。)

講習会で受講者をお願いしているアンケート調査の結果によれば、「試験に重要な部分の理解」は各科目とも8割に達し、また「講師の説明方法、話し方」についても8割程度がよかったとの評価をいただきました。一方、「今後の自習への自信」が持てた方は、殆ど初めて聞く内容で量も多いためか6割程度にとどまりました。

受験を終えた方への聞き取り調査結果

協会では、平成26年10月に開催した一部の講習参加者に、11月に行われた試験の可否と受験が終わったの講習会の感想について聞き取り調査を行いました。その結果は次のとおりでした。

・丁寧に試験に出そうなところを教えてもらってよかった。

- ・受講後の自習が大変やりやすかった。
- ・受講したほうが格段によいと思う。
- ・講習時間が短かった。(特に1日講習だった方)

協会では講習会で「今後の学習の進め方」を配布して講習会後の自習が大切であることや、どのように自習をした方がよいかを説明しているところですが、不合格だった方はほとんど「自習は何もしなかった」、「今後の学習の進め方に従わなかった」という方でした。

一方、合格された方は「今後の学習の進め方」に従ってしっかりと自習された方で、ほぼ満点だったという方もおられました。

試験に合格するには、やはり覚えなければならないことが多くあり、自習は不可欠です。協会としては今後とも「試験対策に徹した講習」となるよう、出題傾向を念頭に置いたメリハリのある講習を行ってまいりますので、受講者の合格に役立てていただきたいと思ひます。

II. お申し込みは簡単なインターネットで

平成27年度から、従来からの書面(往復はがき)による方法に加え、インターネットでも行えるようにしました。

1 インターネットによる方法

当協会のホームページから「受験準備講習のお申し込み」を選択していただき、画面の表示に従って入力し、最後に確認をクリックすることで当協会へ送信されます。

受講料は、郵便局備え付けの「払込取扱票」を用いて協会の振替口座へ払い込んでください。

2 書面による方法

書面による方法も引き続き行いますが、書面の様式等は平成27年度から「会員用」「非会員用」の区別をなくすなど大きく変更しましたので、平成26年度までに印刷した申込書は廃棄され、新しい申込書を使用してください。受講料は、申込書に添付されている「払込取扱票」を用いて、払い込んでください。

なお、受講料は受講者人数分まとめて払い込んでいただくこととし、払込料金は会員・非会員とも協会が負担します。詳しくは、「受験準備講習受講案内」をご覧ください。

III. テキスト代が一部値上げされます

危険物取扱者乙種第四類の受験準備講習会で使用するテキストのうち、例題集に解説集が添付されることに伴い値上げされます。

価格変更は下記のとおりですが、購入にあたっては、おつりの要らないようお願いいたします。

危険物取扱必携 法令編	1,340円	➡	1,340円 (変更なし)
危険物取扱必携 実務編	1,340円	➡	1,340円 (変更なし)
乙種第四類例題集	1,440円	➡	1,660円
3冊セット合計は、4,340円となります。			

給油取扱所の事故を無くそう！ ～過去の事故事例を踏まえ、さらに対策を～

新潟県防災局消防課

事故は同様な原因で繰り返し発生しています。

このため、過去の事故がどのような原因で発生したかを知ること、事故を防止するために日常的に行っている手順をどのように見直すべきかとともに、更に注意すべき点が見えてきます。

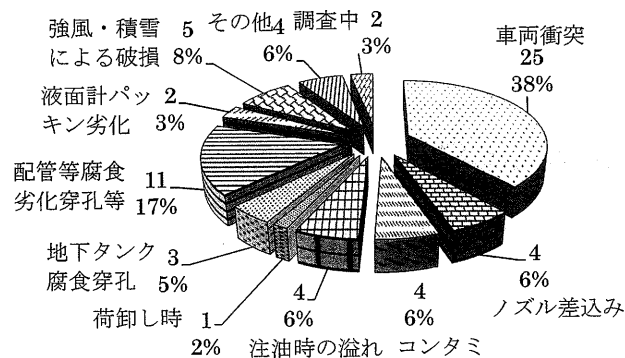
今回、最も事故発生件数が多い「給油取扱所」における平成21年から平成25年に発生した県内事故について分析しました。

1 給油取扱所における事故件数と事故原因について

県内では、危険物の事故が5年間で195件発生していますが、そのうち給油取扱所の事故は65件で、3分の1を占めています。全危険物施設における給油取扱所の割合が約14%であることを勘案すると、**事故の発生率が非常に高いことがわかります。**

それでは、どのような状況や原因で発生しているのでしょうか？（図-1）

＜図-1 事故状況（平成21年～25年）＞



事故は大きく分けると、車両の衝突事故、ノズル差込み中の発進、作業手順の不徹底等の人為的な要因によるものと、地下タンク腐食穿孔や配管等腐食など、施設の老朽化等の物理的要因によるものがあります。

それぞれの事故について、発生状況と講ずべき対策について説明します。

2 人為的ミスによる事故

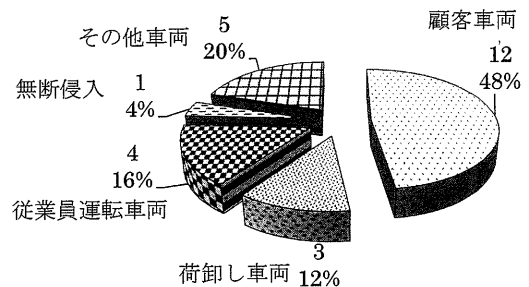
(1) 車両衝突による事故

車両の衝突事故が25件（38%）で、突出しています。

どのような車両が衝突事故を発生させたかを示したものが図-2です。

給油のため来所したお客様の車両が12件（48%）、荷卸しに来た車両が3件（12%）、従業員が運転する車両が4件（16%）となっています。

＜図-2 車両衝突の状況（平成21年～平成25年）＞



ア 顧客車両の事故

お客様の車両の事故を防ぐためには、見やすい位置に所内一方通行の表示を行うとともに、従業員による給油空地への誘導や、特に後進など通常と異なる動きをする時の誘導を徹底することが重要です。

イ 荷卸し車両の事故

移動タンク貯蔵所が衝突した事故が3件発生しています。一般的に大型の車両で配送業務を行っており、乗用車にとっては広い給油所でも大型車にとっては気の抜けない場所です。運転手が安心して運転できるよう、給油所の方が誘導することを徹底することが重要です。

(2) ノズル差込み中の発進による事故

車両の給油口にノズルを差込んだまま発進した事故が4件（6%）発生しています。

このような事故を防ぐには、車両のフロントガラス等に「給油中」の表示板を置き、全ての作業が終了したことを確認後に撤去して、お客様の勘違いを防止することも一つの方法です。

(3) コンタミ事故

タンクに違う油種を荷卸ししてしまうコンタミ事故が4件（6%）発生しています。この事故は、車両の故障やストーブからの火災の発生など、お客様の安全に直結する極めて危険性の高い事故です。

原因は思い込みやうっかりミスですが、配送車両の危険物取扱者と給油所従業員が必ずダブルチェックを行うことを徹底することが重要です。

(4) 固定注油設備から注油中の流出事故

灯油を配達する車両等へ注油中に溢れる事故が4件（6%）発生しています。

注油中の監視は重要な業務であることを全従業員が理解し、やむを得ずその場を離れる場合は一旦注油を中止すれば確実に事故を防ぐことができるので、これを徹底することが重要です。また、注入管を必ず使用して先端をタンクの底部に付けるとともに、注油ノズルのオートストップ機能は何らかの原因で作動しないこともあるので、補完的なものとも考えることも必要です。

3 施設老朽化による事故

地下タンクの腐食穿孔が3件（5%）、配管等の

腐食劣化が11件(17%)、液面計のパッキンの劣化2件(3%)、強風・積雪による破損5件(8%)です。

これらの事故を防止するためには、地下貯蔵タンクの流出防止対策を行うとともに、**確実な点検とこの結果に基づいて修繕を早め早めに行う事が重要**です。

配管は、腐食防止措置を行ったとしても長期的には腐食は避けられません。永年使用している配管は、腐食による穿孔が生じる前に**計画的な更新が必要**です。また、給油ホースは経年による劣化でひび割れが生じ、加圧された危険物が霧状に噴出し非常に危険です。確実な点検と計画的な更新が重要です。

マンホール内にある液面計のパッキンが劣化すると地下貯蔵タンク内へ水が浸入してしまい、給油車両のエンジン停止に繋がります。確実な点検と定期的な整備が必要です。

強風・積雪による破損は、錆び等で強度不足になっ

た防火扉、固定給油設備やポスシステムが強風等で倒れたもので、確実な点検と補修を行っていれば防げた事故と思われます。

4 おわりに

以上が過去5年間の給油取扱所の事故から学ぶことができる事故を防ぐための教訓です。

給油取扱所は他の危険物施設と違い一般住民であるお客様が出入りする施設で、お客様は思いがけないことをする場合があります。また、給油所側の不注意や確認不足によってお客様に被害を与えることもあり、なお一層の安全対策が必要です。来所されたお客様に安全にお帰りいただくことは、営業の観点からも重要と思われま

す。皆様の給油所で同様な事故が発生しないよう、これらの教訓を基に今一度日々の作業手順等を振り返っていただきますようお願いいたします。

もう一步の点検で、なくそう 違反！！
移動タンク貯蔵所等の立入検査結果がまとまる

県内で平成26年11月を中心に行われた移動タンク貯蔵所等の立入検査結果について、平成27年1月15日付けで新潟県防災局消防課長から通知があり、地区支会・地区協会会員に対して注意喚起するとともに、適正な維持管理及び基準遵守の徹底を図ることを周知するよう通知がありました。

検査結果によれば、基準不適合率は平成25年よりも改善されたものの、依然として全国平均より大幅に高い状況が続いています。特に危険物の移送・運搬中の事故は、周辺住民に及ぼす影響が大きく、重大な事故の発生も懸念されております。

不適合件数が多い項目は下記のとおりで、全国的にも同じ傾向ですが新潟県では**全国と比べていずれも適合率が極めて高くなっています**。また、保安講習義務違反は平成25年(13件)よりも大幅に増加しています。

- ・定期点検に係る義務違反 66件
- ・電気設備及び接地導線の不良等 34件
- ・消火器の未設置等 27件
- ・表示及び標識の未設置等 27件
- ・保安講習義務違反 23件

基準不適合は小型の移動タンク貯蔵所で多いとのことですが、移送、運搬に携わる方は、再度以下の点の徹底をお願いします。

- ・確実な定期点検を行って、消火器などの資器材の整備や、設備の点検・修理を行う。
- ・従業員の管理を確実に行って、保安講習の受講漏れ等がないように留意する。

最近3年間の立入検査実施車両数及び基準不適合車両数の推移

年 度	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所								危 険 物 運 搬 車 輛							
	実施車両数		基準不適合車両数		無許可車両数		不適合率(%)		実施車両数		基準不適合車両数		認識状況不良車両数		不適合率(%)	
	県	全国	県	全国	県	全国	県	全国	県	全国	県	全国	県	全国	県	全国
平成24年度	646	23,073	136	4,075	0	42	21.1	17.8	7	719	1	67	0	3	14.3	9.7
平成25年度	673	22,698	180	4,147	1	27	26.9	18.4	12	665	1	79	0	5	8.3	12.6
平成26年度	658	22,465	170	4,267	1	20	26.0	19.1	10	601	0	69	0	3	0.0	12.0

賛助会員の募集について

当協会は、社会公共の安全に寄与するため、危険物実務研修会や協会だより等を通じ、防災意識を普及啓発すると同時に、危険物取扱者保安講習や資格取得を目指す方々を対象とした講習会等の公益目的事業を展開しています。

当協会の目的に賛同し、活動に協力して下さる法人様、個人様から年間を通じて賛助会員を募集しています。賛助会員の皆様には、当協会発行の「協

会だより」(年3回発行)をお送りするほか、協会の「ホームページ」及び「協会だより」でご芳名等を紹介させていただきます。

なお、公益財団法人である当協会に対する賛助会費は寄附にあたりますので税制上の優遇措置が設けられています。詳細につきましては、当協会のホームページをご覧ください。

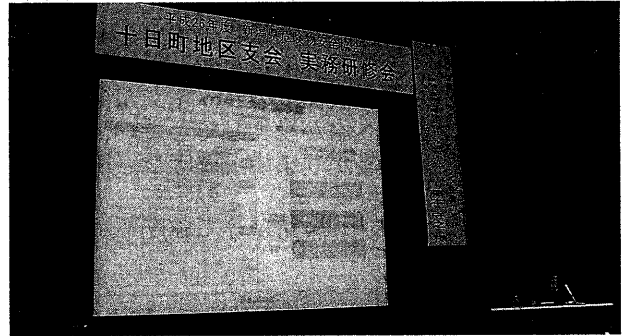
十日町地区支会 実務研修会を開催

平成26年11月17日(月)に十日町地区支会主催の実務研修会を開催いたしました。

昨今、大手自動車メーカーから燃料電池自動車「FCV」の開発に関する発表が相次ぎ、いよいよ水素社会の到来を感じさせられる事が増えてきました。今年度は、「水素エネルギー社会の実現に向けて～水素インフラ整備の現状～」の演題で水素及び液化水素のトップサプライヤーとして全国に安定供給体制を展開する、岩谷産業株式会社水素エネルギー部シニアマネージャー藤本守之様から、御講演いただきました。

天然資源の乏しい日本において次世代エネルギーを開拓・開発することは、これからの未来を考える上で必要不可欠な課題であり、昨今の世界情勢からも安定的なエネルギー供給体制とそのため技術の確立が強く求められています。

このような背景の中、自然界に多く存在する水素を利用したエネルギー供給技術の開発及び研究を力強く牽引している、同社による最新の研究と水素インフラ整備の現状について御紹介いただき、大変有意義な研修会となりました。



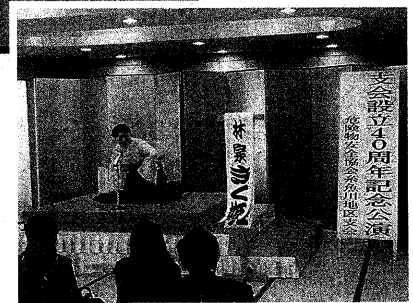
糸魚川地区支会 地区支会設立四十周年記念式典を挙げる

平成26年5月9日(金)に、世界ジオパークのまち糸魚川市で平成26年度新潟県危険物安全協会糸魚川地区支会総会が行われました。今回は支会設立40周年の節目となり、記念式典を挙行しました。

総会は、糸魚川市内の55事業所から58人が出席し、優良事業所の表彰が行われ、危険物施設の維持管理や災害発生時の自主消防体制など、平素から危険物に係る安全管理活動が評価されている3事業所が受賞されました。また、事業計画など5つの議案が承認されました。

総会終了後の記念式典では、設立40周年記念表彰として2社が受賞され、その後落語家の林家きく姫・木久蔵両師匠をお呼びし、和やかな雰囲気の中で落語を披露していただきました。

その後の祝賀会では、受賞者の栄誉を称えとともに様々な業種の粋を超え、危険物事故防止のための情報交換がおこなわれました。



平成27年度 「危険物安全週間推進標語」 入選作品

(敬称略)

○最優秀作 (消防庁長官賞)

無事故へと 気持ち集中 はっけよい

千葉県長生郡 梶 政幸

○優秀作 (一般財団法人全国危険物安全協会理事長賞)

危険物 油断を押し出せ 保守点検

埼玉県比企郡 横田勇記

○優良作

危険物 初心わすれず 日々精進

新潟県新潟市 橋立英樹

平成27年度 危険物取扱者保安講習日程 (ご案内)

危険物取扱者免状所有者で、製造所等において現に危険物の取り扱いに従事されている方は、3年に1回保安講習の受講が消防法で義務づけられています。

当協会では、平成27年度も新潟県知事から委託を受けて、次のとおり保安講習を開催いたしますので、お持ちの危険物取扱者免状を確認され、受講期限内に忘れずに受講してください。

なお、受講期限について法令が改正されて、平成

24年度からは免状の交付日又は前回の講習受講日から3年以内ではなく、3年後の年度末(3月31日)となりました。事業者におかれましては、この点も考慮されて計画的に受講されますようお願いいたします。

受講の申請方法や、留意点などは別途発行しております「保安講習受講案内」又は協会HPをご覧ください。

「保安講習受講案内」、「受講申請書」は、消防本部(署)、当協会、各地区支会・地区協会事務局に用意してあります。

平成27年度 危険物取扱者保安講習日程

講習日	講習会場	講習種別			定員	受講申請 受付期間	講習会場所 所在地
		一般 (その他)	給油 取扱所	コンビ ナート			
6月10日(水)	新潟テクノスクール	午前			120	5/7~5/20	新潟市中央区鏡西1-11-2
		午後			120		
6月16日(火)	アミューズメント佐渡	午前			120	5/12~5/26	佐渡市中原234-1
		午後			120		
6月17日(水)	あゆみ会館	午前			120		佐渡市小木町1949-2
6月19日(金)	糸魚川建設会館	午前			84	5/15~5/29	糸魚川市南押上3-3-36
		午後			84		
6月23日(火)	上越人材ハイスクール	午後			120	5/19~6/2	上越市高土町3-1-15
6月24日(水)		午前		午後	各120		
6月26日(金)	長岡新産管理センター	午前			108	5/22~6/5	長岡市新産2-1-4
		午後			108		
7月7日(火)	新潟テクノスクール	午前		午後	各120	6/2~6/16	新潟市中央区鏡西1-11-2
7月9日(木)	新発田市生涯学習センター	午前	午後		各300	6/4~6/18	新発田市中央町5-8-47
7月13日(月)	燕三条地場産センターメッセピア	午前	午後		各150	6/8~6/22	三条市須頃1-17
7月16日(木)	十日町地場産センタークロス10	午後			150	6/11~6/25	十日町市本町6
7月24日(金)	新潟テクノスクール	午後	午前		各120	6/19~7/3	新潟市中央区鏡西1-11-2
8月24日(月)	村上市民ふれあいセンター	午後			135	7/21~8/3	村上市岩船3270
8月26日(水)	新潟テクノスクール	午前			120	7/22~8/5	新潟市中央区鏡西1-11-2
		午後			120		
9月2日(水)	長岡新産管理センター	午前	午後		各108	7/29~8/17	長岡市新産2-1-4
9月4日(金)	糸魚川建設会館	午前			84	7/31~8/17	糸魚川市南押上3-3-36
		午後			84		
9月8日(火)	南魚沼市ふれ愛支援センター	午後			150	8/4~8/18	南魚沼市坂戸399-1
9月11日(金)	柏崎エネルギーホール	午前			120	8/7~8/21	柏崎市駅前2-2-30
		午後			120		
9月14日(月)	上越人材ハイスクール	午後			120	8/10~8/24	上越市高土町3-1-15
9月15日(火)			午前	午後	各120		
10月6日(火)	新潟テクノスクール	午前		午後	各120	9/1~9/15	新潟市中央区鏡西1-11-2
10月27日(火)	小千谷市総合福祉センターサンラックおぢや	午後			150	9/18~10/6	小千谷市大字桜町5140
11月5日(木)	新発田市生涯学習センター	午後			300	10/1~10/15	新発田市中央町5-8-47
11月10日(火)	新潟テクノスクール	午前	午後		各120	10/6~10/20	新潟市中央区鏡西1-11-2
11月12日(木)	長岡新産管理センター	午前			108	10/8~10/22	長岡市新産2-1-4
		午後			108		
11月17日(火)	上越人材ハイスクール	午前		午後	各120	10/13~10/27	上越市高土町3-1-15
11月19日(木)	燕三条地場産センターメッセピア	午後			150	10/15~10/29	三条市須頃1-17
2月16日(火)	新潟テクノスクール	午前			120	1/12~1/26	新潟市中央区鏡西1-11-2
		午後			120		
2月17日(水)		午前		午後	各120		

〈午前の講習〉受付時間：9時00分～9時30分 講習時間：9時30分～12時30分

〈午後の講習〉受付時間：1時00分～1時30分 講習時間：1時30分～4時30分

降雪期の開催は、新潟市の2日間のみです。十分留意されて、計画的に受講してください。

11月に三条市で開催していた給油講習は、受講者の減少により開催しません。7月の開催か、新潟・長岡会場での受講をお願いします。

合格への近道

平成27年度 危険物取扱者乙種四類 受験準備講習（ご案内）

危険物取扱者乙種四類試験の受験予定者を対象とした「受験準備講習会」を次のとおり開催します。講習会では、（一財）全国危険物安全協会が作成したテキストを用いて、受講生の要望である「試験対策に徹した講習」となるよう、重点事項を示してポイントを絞った内容とし、また豊富な例題が収録されている「例題集」も適宜解説しながら、わかり

やすく説明しています。講習会は、2日間で修了する開催と、1日で修了する開催がありますので、お間違えのないようお願いいたします。なお、受講料等はどちらも同額です。また、受講の申込はインターネットでも行えます。（P3参照）

（「講習案内」、「受講申込書」は、当協会、各地区支会・地区協会（消防本部）に用意してあります。）

平成27年度 危険物取扱者乙種第四類試験受験準備講習日程

開催月日	講習会場	定員	申込受付期間	講習会場所在地
4月22日(水)～23日(木)	新潟 テクノスクール	100	4/1～4/15	新潟市中央区鏡西1-11-2
4月23日(木)～24日(金)	上越市市民プラザ	100	4/1～4/16	上越市土橋1914-3
4月28日(火)★1日講習	長岡新産管理センター	80	4/1～4/21	長岡市新産2-1-4
5月12日(水)～13日(木)	アミューズメント佐渡	80	4/10～5/1	佐渡市中原234-1
7月2日(木)～3日(金)	十日町地場産センタークロス10	80	6/2～6/25	十日町市本町6
7月14日(火)～15日(水)	新発田市生涯学習センター	48	6/12～7/7	新発田市中央町5-8-47
7月27日(月)～28日(火)	燕三条地場産センターメッセピア	80	6/26～7/17	三条市須頃1-17
7月30日(木)～31日(金)	上越市市民プラザ	100	6/30～7/23	上越市土橋1914-3
8月3日(月)～4日(火)	新潟 テクノスクール	100	7/3～7/27	新潟市中央区鏡西1-11-2
10月3日(土)★1日講習	上越市市民プラザ	100	9/3～9/25	上越市土橋1914-3
10月14日(水)～15日(木)	長岡新産管理センター	80	9/14～10/7	長岡市新産2-1-4
10月18日(日)★1日講習	新潟ユニゾンプラザ	120	9/18～10/9	新潟市中央区上所2-2-2
1月18日(月)～19日(火)	上越市市民プラザ	100	12/18～1/12	上越市土橋1914-3
1月26日(水)～27日(木)	長岡新産管理センター	80	12/25～1/19	長岡市新産2-1-4
2月2日(火)～3日(水)	新潟 テクノスクール	100	12/28～1/26	新潟市中央区鏡西1-11-2

講習時間 2日講習の場合 1日目 午後1時30分より午後4時30分まで（基礎物理 / 基礎化学）
2日目 午前9時30分より午後4時30分まで（燃焼消火 / 性質等、関係法令）
1日講習の場合 午前9時30分より午後6時30分まで（基礎物理 / 基礎化学、燃焼消火 / 性質等、関係法令）
（1日講習は、4月28日、10月3日、10月18日の3回のみです。）

保安講習、準備講習とも、定員に余裕がある場合は、受付期間経過後でも受け付けます。協会ホームページの各講習の「受付状況」をご覧ください。

《参考》 平成27年度 危険物取扱者試験日程

（一財）消防試験研究センター 新潟県支部

試験日	受付期間		試験の種類	試験実施地
	電子申請	書面申請		
平成27年6月6日(土)	4月19日(日)～5月5日(火)	4月22日(水)～5月8日(金)	全種類	新潟市、長岡市、上越市、佐渡市
平成27年8月30日(日)	7月12日(日)～7月26日(日)	7月15日(水)～7月29日(水)	全種類	新潟市、長岡市、上越市、新発田市、三条市
平成27年11月22日(日)	10月4日(日)～10月19日(月)	10月7日(水)～10月22日(木)	全種類	新潟市、長岡市、上越市
平成28年3月5日(土)	1月10日(日)～1月24日(日)	1月13日(水)～1月27日(水)	全種類	新潟市、長岡市、上越市

「受験」の申込先は、（一財）消防試験研究センター新潟県支部（025-285-7774）です。
（「試験案内」、「試験申込書」は、消防本部（署）、県防災局消防課、受験申込先に用意してあります。）